

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	○:災害対策 避難訓練では、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけているが、連絡網での夜間召集の確認や地域の方々特に町内会及び地元消防団との連携の強化が必要と思われる。	○:夜間の避難訓練の実施。 ○:連絡網での召集の確認。 ○:大災害時の市指定の避難所への誘導。	○:連絡網での夜間召集を実施し具体的な問題点を精査する。夜間の避難訓練を実施し、地域の方々町内会及び地元消防団と連携強化を図る。 ○:大災害時の市指定避難所への誘導施策の構築。	12ヶ月
2	18	○:本人と共に過ごしあえる関係。介護者側の都合での介護になる場合もある。	○:利用者の思いを汲み取り介護が一方的にならないよう本位に沿ったものとする。	○:コミュニケーション能力の向上。 ○:介護技術の向上。	6ヶ月
3	21	○:利用者同士の関係の支援 認知症の進行による意思疎通が困難な利用者間で言い争いなどのトラブルが発生する場合がある。	○:利用者間の意思疎通の為にコミュニケーション支援、トラブル発生時の速やかな対処。	○:認知症の症状の理解と進行の状況の理解のためチームケアの構築。 ○:コミュニケーション能力の向上。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。